

全員協議会 会議録（要点筆記）

平成26年 2月21日（金）

午前 9時30分 開会

午前10時20分 閉会

場所 : 全員協議会室

〔報告案件の補足説明〕

1 市税等収納向上基本方針の策定について

水野節総務部長：資料に基づき説明

質疑なし

2 半田市地域防災計画（平成25年度修正）の修正概要について

斉藤清勝防災監：資料に基づき説明

質疑なし

3 3月最終土・日曜日のごみの受け入れについて

折戸富和環境監：資料に基づき説明

質疑なし

4 知多半島観光圏協議会の事業実施体制について

榊原康仁市民経済部長：資料に基づき説明

質疑なし

5 児童発達支援センターつくし学園の機能拡充について

藤田千晴子育て支援部長：資料に基づき説明

中川健一議員：肢体不自由児の通所の施設を作るという事ですが、災害が起こったときの、特に津波ですが、避難の事はどこまで検討されているのでしょうか。

藤田千晴子育て支援部長：今現在、つくし学園が建っている場所も低いという事も想定の中で検討して、つくし学園の2階の床高が標高4.77mあるという事で、最大津波の4mよりも高い位置にあるという事も確認する中、津波到達が70分程という事も含め、つくし学園ともしつくし学園で無理であれば半田常滑看護専門学校の方に避難するという事も今現在も訓練等をしておりますので、その辺りも含めて現在の隣接地に建てるという事で考えさせてもらいました。

6 (仮称)板山こども園及び板山ふれあいセンターの整備について

藤田千晴子育て支援部長：資料に基づき説明

質疑なし

7 スポーツ・文化活動の全国大会等出場激励金支給制度について

本間義正教育部長：資料に基づき説明

質疑なし

[その他]

- ・ 予算説明書歳出説明欄の様式変更について

水野節総務部長：資料に基づき説明

質疑なし

- ・ 総務委員会行政視察報告

成田吉毅総務委員会副委員長：資料に基づき説明

質疑なし

- ・ 総務委員会委員と市民との懇談会報告

伊東英総務委員会委員長：総務懇談会を平成 26 年 2 月 10 日に行いましたので、ご報告をさせていただきます。今回の総務懇談会は、半田病院の入院患者への対応について、市民より中村議長へ相談があり、5 名の市民の方及び半田病院の事務局の出席のもと半田病院を所管する総務委員会が非公式の意見交換の場として懇談会を行いました。主な内容をお伝えしますと、現在、半田病院は急性期医療の役割を担っており、入院患者さんの病状経過により退院・転院可能と医学的に判断されたときには、自宅療養、他の回復期病院や療養型病院への転院、介護施設等への入所をお願いしている状況でありました。しかし、市内または近隣市町には、整形外科系の療養型病院等はあるものの内科系についてはなく、転院先は美浜町など市外になることが多く、家族への身体的・経済的負担になっているとのことでした。このため、通院可能な状態になるまで半田病院での入院を継続させてほしい。また、このことを踏まえ、半田病院のあり方について調査・研究をしてほしいという内容の要望でした。今回、2 家族からそれぞれのお話を伺いましたが、入院患者さんや家族に対する病院職員の説明が不十分であり、患者さんやその家族への不満や不安などにつながったものと感じました。今回、総務委員会は非公式で懇談会を実施しました。病院の制度を変えることはできないと思いますが、今後、要望のありました調査・研究を行う場が必要ではな

いかと思います。そこで、この後、定例会を控えており、時間的に無理があると思いますので、次年度以降の調査・研究を実施いただきたく議長に申し入れいたします。以上、ご報告申し上げます。

- ・ 議会運営委員会行政視察報告

久世孝宏議員：資料に基づき説明

質疑なし

- ・ 知多中部広域事務組合議会視察報告

久世孝宏議員：資料に基づき説明

質疑なし